【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： NSC-197

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
非小細胞肺がん	Bv+Erlotinib	21日間	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	最小度	NEJ026試験；Lancet Oncol.20(5), 625-35,2019

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	アバスチン 生理食塩液	15㎎/kg 100mL	点滴静注	90分	↓																				
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
	エルロチニブ	150㎎/日	内服		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

＜注意事項/備考＞

✓ Bv：初回投与の忍容性が良好であれば2回目60分、3回目以降は30分で投与可能
✓ エルロチニブ：皮膚障害Grade2,3→休薬　Grade2以下に回復するまで休薬(同一用量で再開可能)
✓
✓
✓
✓